

平成26年 第4回沼田町議会定例会 一般質問要旨

【町長】

通告順	1	質問 議員	鵜野議員
質問 項目	スーパーマーケットの運営について		
質問 内容	<p>今後の本町の生鮮食料品は某企業に委ねる事になると聞いています。 そもそも、このことは農協店舗の建替えに伴い、商工会が中心となりスーパーを経営するとの事で三者（沼田町、商工会、農協）が話し合いを進めてきた訳ですが、この某企業と商工会はどのような関係で経営をするのか、町の商店街はどの様にかかわりを持たすのかご心配です。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 店舗の継続性をどの様に担保出来るのか。 2. 町は民間業者にどの様にかかわるのか。 3. 商店の弱体化に繋がらないか。 4. 店舗の規模・建設費はどのくらいか。 		

通告順	2	質問 議員	長原議員
質問 項目	冬期間の暴風雪対策について		
質問 内容	<p>昨年、3月オホーツク管内で、暴風雪により8名の犠牲者がでる痛ましい事故がおきました。このように、数年を見ると、風雪の規模が年々増大しています。</p> <p>暴風雪対策として、沼田町内の国道においても、北竜地区、高穂地区に防雪柵が設置されています。</p> <p>しかし、町民の要望の多い、道道沼田妹背牛線の沼田、秩父別間の防雪柵の設置が、進まない現状にあります。この路線は町民の利用する主要な道路であります。</p> <p>道はもちろん、関係町にも協力を求め、早急な対応が必要と考えます。現在どの様な対応を取っているのか聞きたい。</p>		

通告順	3	質問議員	久保議員
質問項目	75歳以上の高齢者2人世帯の見守りは、どう行っているのか		
質問内容	<p>独居老人などの「孤独死」対策などと同様に、その予備軍にさせないためにも、小さな街ならでは、それぞれの町民の顔が見える、きめ細かい政策が必要です。</p> <ol style="list-style-type: none"> 現在の沼田町には、75歳以上の2人世帯は、何世帯あるのか？ 5年後、10年後、それぞれ、何世帯になる予測か？ 現在、高齢者2人世帯での課題は何か。たとえば、 <ol style="list-style-type: none"> お互いの「暴力虐待」 認知症による近所への迷惑行為 老老介護 生活面の不安 などの事例があるのか。それらの対策は準備、実施されているのか。 町や地域包括支援センター、民生委員、厚生クリニック、ボランティアなど関係機関との連携や、相談への誘導は、どのように行っているのか。 老人ホームや、介護職員の準備は、近未来の状況に整合しているか。 今後、建てられる公営住宅には、上記の方々を、どのように想定し、設計するのか。また、新設する戸数の割り出しは、どのように行うのか。 コンパクト・エコ・タウン構想に、これらの方は、どのような利益を得るのか。 		

通告順	4	質問議員	絵内議員
質問項目	消費税について		
質問内容	<ol style="list-style-type: none"> 米の生産者価格は内税で精算されており、税の申告の時は、外税で入っていないのに、消費税を支払っています。この事を国会に行った時は財務省に話をすべきと思うがいかがか。 トマトについて トマトの買入れ、販売、金額すべて外税にすべきと考えます。 消費税を価格の調整弁にすべきでないと思いますし、消費税が上がった時に上げたら便乗値上と言われますので、平成27年より外税で取り組むべきと思いますが、町長の見解を伺います。 		

通告順	5	質問議員	渡邊議員
質問項目	町内雇用の確保について		
質問内容	<p>ほたる館のシダックスへの指定管理業務委託、厚生病院の無床診療化、給食センターの統合等、町内雇用が急激に失われつつあります。この事は、人口減少を招き、若い子育て層の沼田での未来像にブレーキを掛けていると思われ、大変危惧されるところです。これ以上、町内での雇用の場を減らすことが無い様に願うところですが、上記3事業の人口減少に与えた、または与えるだろう影響評価と町長の今後の対応を伺います。</p>		

通告順	6	質問議員	渡邊議員
質問項目	沼田厚生クリニックの建設について		
質問内容	<p>沼田町民は新しい診療所の早期開設を望んでいます。その進捗状況と開設予定時期、今年の赤字予想額について伺います。</p>		

通告順	7	質問議員	上野議員
質問項目	沼田町の子育て支援について		
質問内容	<p>沼田町の人口を増やす案の一つとして、子供を生みやすい環境を今までよりも充実すべきと思う。</p> <p>例えば、出生届を提出すると使用済みの紙おむつ等を入れるゴミ袋500枚をプレゼントする。</p> <p>さらに、水道料金の基本料金を子供さんが中学三年生になるまで無料にする。</p> <p>また、冬期間の4ヶ月の灯油代を100ℓ補助する。</p> <p>そして、保育料の無料化、入園希望者全員が入園できる様にして欲しいと思います。</p> <p>町外はもちろん、沼田町の若い人達が、結婚をして安心して子供を生み育てられる町作りをして、人口増に繋がる様になれば良いと思うが、町長の考えを伺いたい。</p>		

通告順	8	質問 議員	津川議員
質問 項目	雇用環境対策について		
質問 内容	<p>町外から移り住んでもらう、町内に定住してもらうための条件は福祉環境、子育て環境、居住環境、雇用環境など色々ありますが、中でも特に深刻なのが雇用の場の確保であります。</p> <p>この雇用対策がしっかり出来ないと人口減少にも歯止めはかからないし、移住定住も増すことは難しいと考えます。企業誘致活動も成果が上がりそうで、今ひとつ上がっていないのが現状。</p> <p>どうしても町内に働く場所が確保出来ないとしたら、沼田から通える範囲の近隣市町への斡旋といった方法も考えられますが、町長の考えを伺いたい。</p>		

通告順	9	質問 議員	高田議員
質問 項目	防災訓練の実施について		
質問 内容	<p>現在、消防による連合演習が年に一度行われているが、地域住民を巻き込んだ総合的な防災訓練は行われていない。</p> <p>全国的に見ても近年自然災害が多発していることから、火災だけではなく、風水害や地震等も意識した防災訓練が必要と考える。</p> <p>消防の職団員は、自然災害に対応するための基礎訓練がなされているが、地域住民にはその機会がほとんど無い状態である。</p> <p>避難場所の確認や移動・非常用持ち出し袋の用意やメンテナンス・防災無線の電池交換などを呼びかけ、防災意識の高揚をはかることが必要と考える。</p> <p>町を挙げての防災訓練を実施する用意はあるか。</p>		

通告順	10	質問 議員	中村議員
質問 項目	人口減少を抑える方策について		
質問 内容	<p>「持続可能なまちづくり」を標榜する沼田町行政の先頭で奮迅されていることに敬意を表します。以下、質問をします。</p> <p>「持続可能なまちづくり」の最大の要素はなにか。</p> <p>第5次振興計画では最終年度での人口をどのように想定しているか。</p> <p>それは守れるか。</p> <p>この計画の最終稿では「果たせないかもしれない夢」としての目標があり、金平町政になってから下方修正をしたが、それが表面に出ないままずるずるとここまで来た感があります。</p> <p>ここに来て、遅ればせながらの「人口減少STOP緊急連絡会議」を立ち上げたが、町長として考える「持続可能なまちづくりに必要な人口規模」は何人か。</p> <p>それは「目標」として表面に掲げるべきではないか。</p>		

【教育長】

通告順	1	質問 議員	津川議員
質問 項目	町民体育館の利用状況について		
質問 内容	<p>若い人の人数も減ってきて、沼田町のスポーツ活動も年々下がってきているように思えるが、伴って町民体育館の利用状況も減少傾向ではないのか伺いたい。</p> <p>小学校の新築によって体育館も新しくなり、中学校も移転して3つの体育館が集中した形になりましたが、この利便性を活用した各種大会やイベントが考えられないか、教育長の見解を伺いたい。</p>		